

米子市立山陰歴史館

歴史館だより

2023. 5. 22 vo. 4



歴史館のマスコットキャラクター
れきくん らーちゃん かんくん

企画展 郷土の看板展

令和5年度の最初の企画展として、米子周辺ゆかりの様々な看板とともに商家や施設の歴史を紹介しています。

◆◆ 令和5年度米子市立山陰歴史館企画展 ◆◆

企画展
郷土の
看板

2023.
4.23 (日)
~ 6.11 (日)

米子周辺ゆかりの
様々な看板とともに
商家や施設の歴史を
紹介します

【会 場】米子市立山陰歴史館第1展示室
【開館時間】9:30~18:00 (最終入館17:30)
【休 館 日】毎週火曜日
【観 覧 料】300円 (250円) (※内に15歳以上の同伴料金
※70歳以上、大学生以下、障がいのある方 (介助者1名含) は無料
【主催】米子市、米子市教育委員会、(一社)米子市文化財団 [米子市立山陰歴史館] 【協力】教育局・商工課・税課・公文課・米子市文化委員会



鉄道模型 Nゲージ 展示運転・操作体験

～鉄道会社・鉄道路線のいろいろな看板列車～

本展覧会にちなんで全国各地の「看板列車」をNゲージでご紹介します

4月 23 (日) 5月 3 (水・祝)、4 (木・祝)、5 (金・祝)、
13 (土)、14 (日)、27 (土)、28 (日)

6月 10 (土)、11 (日)

■開催時間 10:30 ~ 16:00
■企画展観覧料



会期 2023年4月23日(日)~6月11日(日)

開館時間 9:30~18:00 (17:30までに入館)

期間中の休館日 毎週火曜日

観覧料 300円 70歳以上、大学生以下、障がいのある方は無料

企画展 報告

令和5年3月4日(土)~令和5年4月9日(日)

一般財団法人米子市文化財団 40周年記念事業として山陰歴史館で「見る 観る 魅せる 米子城展」を3月から4月にかけて第1展示室で開催しました。

「絶景・最強の城 米子城」日本一に選ばれた米子城跡の石垣や天守台からの眺望写真、復元ジオラマ、VR、歴史資料の数々などを展示して、米子城の魅力を楽しむ企画としました。また、会期中には関連事業として米子市観光まちづくり公社の協力を得て「米子城VR体験」、「鎧武者と巡る」絶景・最強の米子城ガイドツアー、「米子城VRと写真で楽しむ」絶景・最強の米子城ガイドツアー、「米子城武者隊演舞と武者体験」などの行事も開催し、多くの人に参加していただきました。今回実施した、この企画展の概要を紹介しておきます。

展示概要

写真人・岡雄一氏が撮影した四季折々の米子城跡の写真を中心に、歴史館の資料の伝・吉川広家の「桃形兜」、井上迪彦筆「米子城屏風」、片山楊谷筆「中海からの眺望」、米子映画事変企画製作の「米子城再現ジオラマ」、ガイナックス製作の「吉川広家像」などを展示しました。また、米子城写真の人気投票を行いライトアップで金色に輝く「冬の黄金城」が一番になりました。

一般財団法人米子市文化財団設立 40周年記念事業・令和4年度米子市立山陰歴史館企画展

見る 観る 魅せる！

米子城展

観覧無料

見て、体験して楽しむ米子城の魅力 -

「絶景・最強の城、米子城」で今、実際に見ることができる石垣や天守からの眺望の写真
今は失われてしまった、天守台の様子を知ることができるようにジオラマやVR、歴史資料の数々
そして、米子城武者隊によるガイドツアーやアトラクション、体験メニューなど
見て、観て、体験して、米子城の魅力を存分に楽しんでください！

※写真：岡 雄一

◆開催期間◆
2023年3月4日(土)
2023年4月9日(日)

【会 場】米子市立山陰歴史館第1展示室

【開館時間】午前9時半～午後6時
※最終入館は午後5時半まで

【休 館 日】毎週火曜日
※ただし3/21(火・祝)は開館

【企画名】180cm 米子城再現ジオラマ
企画・制作：米子市文化財団
ジオラマ製作：六三堂

主催：米子市、米子市教育委員会、(一財)米子市文化財団(米子市立山陰歴史館)
協力：(一社)米子観光まちづくり公社

◆展示資料一部紹介◆

中海からの眺望
片山楊谷筆 宝永9年(1712) 当館蔵

米子城屏風
井上迪彦筆 昭和後期 当館蔵

◆関連事業◆

《山陰歴史館で開催》
4/2(日) 《米子城VR体験》
4/9(日) 《新米子お披露目》

《米子城武者隊演武》
午前11時半から
トリオカスク(スク)による
「米子城あげそげソング」LIVE

《山陰歴史館で開催》
4/2(日) 《米子城VR体験》
4/9(日) 《新米子お披露目》

《米子城武者隊演武》
午前11時半から
トリオカスク(スク)による
「米子城あげそげソング」LIVE

◆絶景・最強の米子城ガイドツアー◆
事前に電話申込が必要です

3/18(土)・25(土) 4/1(土) 4/8(土)・15(土) 4/1(土)

鎧武者と巡る！ VRと写真で楽しむ！

純粋・魅せる米子城ガイドツアー

【時 間】午後1時～2時半
【参 加 料】1,000円(小学生以下無料)
【定 員】各日 20組程度
※少雨決行

【時 間】午前9時半～11時半
【参 加 料】1,000円(小学生以下無料)
【定 員】20組程度
※少雨決行

【米子城ガイドツアー電話申込先】 TEL:0859-21-3007
米子まちなか観光案内所
電話受付時間 午前9時～午後5時

【山陰歴史館地図】

米子市立山陰歴史館
TEL:0859-22-7161 FAX:0859-22-7160
[QRコード]

【山陰歴史館について】

●J+ 大手筋上町一丁目15番 ●(次)「奈良説前」二千歳
●在来用車の運転免許を保有する車両(自走式)は料金に別途料金がかかる場合があります
駐車券をご持参ください。料金は車両によって異なりますのでご了承ください。

展示・収蔵品紹介

1階展示室「米子城鰐瓦」

嘉永5年(1852)、米子城の四重櫓の修復費用を鹿島本家
・分家が負担して、石垣を含めた解体修理が行われました。

左の鰐瓦は、その功労に対して藩主から旧来の四重櫓の鰐瓦を鹿島分家に下賜されたものです。右の鰐瓦は藩の御瓦師の10代松原仁作が新しい四重櫓に乗せるために作成した試作品です。



旧四重櫓鰐瓦



試作の鰐瓦

2階展示室「米子市の人伝I－山陰歴史館と郷土史研究家たち－」

山陰歴史館の活動にたずさわった郷土史家たちの中で、深く関係した4人の人たちを紹介しています。初代館長の足立正氏は、山陰の考古学の先駆者で、石馬の保存や米子市史の編纂に尽力されました。

9代館長の杉本良巳氏は、長らく郷土史や文化財の調査研究に取り組まれるとともに歴史館の資料の収集に尽力されました。

13代館長の国田俊雄氏は、伯耆文化研究会の会長として活躍されました。

元山陰歴史館運営委員長の船越元四郎氏は、米子市の文化財保護審議会長等を務められ米子市の歴史文化研究の重鎮として活躍されました。

以上の四人の方々の事績と関連したしおりや資料や著作物などを展示しています。



足立正



杉本良巳



国田俊雄



船越元四郎

会期

令和5年5月24日（水）～7月31日（月）

令和4年度の実施事業の概要

期間	事業名	(人 数)	内 容
通年	常設展	17,400	米子城関連資料、米子の農家の昔のくらし、昭和の小学校、昔の道具、鉄道関係資料など
4/24(日)～ 6/12(日)	企画展「新収蔵品にみる米子の歴史」	619	引札などを展示し、関連資料とともに米子の商業の歴史を紹介
5/22(日)	フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク「尾高城跡ガイド」	27	米子市指定史跡尾高城跡を巡るガイドツアー
6/18(土)～ 7/10(日)	「第15回 鳥取藩主池田家墓所写真コンクール作品展」	187	共催：公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会
7/23(土)～ 9/19(月・祝)	館蔵品展「平和のために学ぶ～日中戦争から太平洋戦争まで～」	1,258	山陰歴史館所蔵の資料の中から戦争関係資料を紹介
7/31(日)～ 8/28(日)	企画展「山陰線開業120年の歴史」 共催 米子市美術館展	1,136	山陰線開業から120年を迎えることを記念して山陰の鉄道の歴史を紹介
8/11(木・祝)	第49回郷土の歴史教室 こども歴史探検隊2022「最強の城米子城探検コース」	10	[主催：米子錦ライオンズクラブ、米子市立山陰歴史館蔵]
9/24(土)	米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2022「わらで縄をつくろう」	75	「米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2022」に体験ブース参加
10/2(日)～ 12/4(日)	企画展「-米子郵便取扱所開設150周年記念-米子の郵便・通信の歴史」	1,287	米子郵便取扱所が開設150年を記念し米子の郵便・通信の歴史を紹介
10/13(木)	令和4年度 ふるさと未来創造工房 「本物に触れる！～無形文化財保持者による子どものための絹制作体験～」	28	講師に弓浜絹保存会をに迎え、小学生が挑戦した。[共催：鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財課]
10/16(日)	フレイル予防事業「アートな散歩～街のなかのアートと歴史を探そう～」	24	美術館・山陰歴史館連携事業、市内の野外彫刻や歴史的建造物などを巡る
11/9(水)	YMCA米子医療福祉専門学校生「機織り体験」	20	[主催：弓浜絹保存会（鳥取県無形文化財保持団体）]。
11/23(水・祝)	「わたを育てよう～身近な植物とおともだちになろう～ 第4回わたが布になるまで」	10	米子市児童文化センターと連携事業 縿から糸を作る体験事業を実施

12/18(日)～ 2/5(日)	企画展「郷土の伝統工芸-絣の魅力-」	421	郷土の伝統工芸である絣の歴史を、作品や写真、関連資料で紹介
12/26 (月)	第49回郷土の歴史教室 こども歴史探検隊 2022「米子の町歩きと絣製作体験」	23	加茂川周辺の町歩きと絣体験を実施 [主催：米子錦ライオンズクラブ、米子市立山陰歴史館蔵]
1/21(土)	企画展関連事業「絣製作体験」	24	弓浜絣保存会を講師に絣製作体験
2/12(日)～ 2/26(日)	「とつとり日本遺産パネル巡回展」	415	「日本遺産」に認定された「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」などをパネルで紹介
2/22(水)～ 2/28(火)	第4回弓浜絣の歴史展 [主催：弓浜絣保存会（鳥取県指定無形文化財保持団体）]	-	JU米子高島屋4階特設会場で開催。郷土の伝統工芸「弓浜絣」の歴史や情報を提供
3/4(土)～ R5/4/9(日)	米子市文化財団設立40周年記念事業 企画展「見る・観る・魅せる米子城展」	2,000	「絶景・最強の城」として注目される米子城跡の写真と、ジオラマやVR、歴史資料などを展示。期間限定で米子城VR体験も開催
3/18(土)、 3/25(土)	関連事業「鎧武者と巡る！絶景・最強の米子城ガイドツアー」	7	(一社)米子観光まちづくり公社と連携したガイドツアー
R5/4/9(日)	企関連「新甲冑お披露目 米子城武者隊演武と武者体験・米子城あげそげソングライブ	105	甲冑の試着体験や米子城武者隊による演武、トリオAsk（アスク）による「あげそげソング」ライブ
毎週第1日曜 日 (6/12(日)、 7/3(日))	古文書解読ボランティア月例会 [主催：鳥取県立博物館]	15	鳥取県立博物館古文書資料解読の事業支援を行った。
奇数月の第3 日曜日)	民話のへや (5/15(日)、9/18(日)、 11/20(日)、1/15(日)、3/19(日))	100	方言で語る昔話語りと、学芸員による歴史館資料や調査資料の紹介
不定期開催	Nゲージ展示運転	478	法勝寺電車、皆生電車の車両等のNゲージを走らせる体験コーナー
通年	出前講座・出前授業	1件	学校・公民館対応など出前講座・出前授業
通年	体験学習受け入れ	9件	小学校の社会科見学等の受け入れ
年3回	皆生温泉素鳳ふるさと館 企画展示	6,797	皆生温泉素鳳ふるさと館内で企画展を開催

令和 5 年度の主な展示事業計画の概要

事業名	内容・入館料・入館者数	開催日又は実施期間
常設展 米子城展、昔の暮らし展、鉄道のまち米子の歴史展ほか	国史跡米子城跡や、鉄道資料などの歴史をとおして、郷土の人々の暮らしの様子を紹介する。 入館料無料	通年・隨時展示替
企画展 「郷土の看板展」	郷土所縁の看板とその関連資料を展示する。看板にスポットを当て、商都米子を形成した商家や米子周辺にあった公共施設などについて紹介する。 入館料 300 円	4月 23 日（日）～ 6月 11 日（日）
共催展 「池田家墓所写真コンクール展」	池田家墓所の写真コンクール入賞作品を展示入場料無料（共催：池田家墓所保存会）	6月 24 日（土）～ 7月 23 日（日）
館蔵品展 戦争資料展(仮称)	館蔵品の中から戦争関係資料を紹介する。 入館料無料	8月 6 日（日）～ 9月 3 日（日）
企画展 「山陰線全通 90 周年記念 鉄道と旅展(仮称)」	山陰本線が全線開通 90 年を記念し、山陰線沿線の観光地を取り上げた絵葉書や観光パンフレット、駅弁包装紙などを展示し歴史を紹介。入館料 300 円	9月 16 日（土）～ 11月 5 日（日）
企画展 「山陰歴史館復活開館 70 年記念(仮称)」	昭和 28 年に山陰歴史館が旧小原家長屋門で戦後の復活開館を迎え 70 年になる。同年の湊山球場開場などの他、近年の湊山周辺の変遷、ならびに米子城跡について紹介。 入館料 300 円	11月 19 日（日）～ 令和 6 年 1 月 21 日（日）
館蔵品展テーマ(未定)	館蔵品の中から、テーマを決めてその歴史を紹介する。 入館料無料	令和 6 年 2 月 4 日（日）～ 3 月 31 日（日）

米子市立山陰歴史館



〒683-0822 鳥取県米子市中町 20 番地
電話/0859-22-7161 fax/ 0859-22-7160

開館時間 9:30～18:00 (17:30までに入館)

休館日：毎週火曜日 祝日の翌日 12月 29 日～1月 3 日

<http://yonagobunka.net/rekishi/>

E-mail:saninrekishikan@dear.net.jp [編集：小原]